

各位

会社名 株式会社倉元製作所
代表者名 代表取締役社長 渡邊 敏行
(コード番号 5216)
問合せ先 取締役 小峰 衛
電話 0228-32-5111

新株予約権発行による調達資金の使途変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年3月1日付「第三者割当による新株式発行及び第三者割当による新株予約権（第3回新株予約権）発行に関するお知らせ」にて開示いたしました「調達資金の使途」（以下、「資金使途」という）について、下記の通り変更することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、2024年8月7日付け「新たな事業の開始に関するお知らせ」の通り、当社が新規事業として開始したペロブスカイト太陽電池事業につきまして、同日付け「第三者割当による新株式発行に関するお知らせ」の通り、設備投資に必要な資金の一部を調達するとともに、2024年8月30日付け「固定資産の取得に関するお知らせ」の通り、ペロブスカイト太陽電池の自動製造ラインの設備の取得を決定いたしました。

今回、本日付け「三者割当による新株式発行及び第三者割当による新株予約権発行に関するお知らせ」の通り、ペロブスカイト太陽電池の自動製造ラインの設備投資に必要な資金を追加で調達いたします。加えて、2024年4月10日に発行した第3回新株予約権の資金使途の一部を変更して、当該自動製造ラインの設備投資の資金に充当することといたしました。

ペロブスカイト太陽電池の量産に必要な設備投資（太陽電池のガラス、フィルム型両用プラント用設備で生産能力は年産1MW。具体的な設備としては、ガラス洗浄機、フィルム貼り付け機、レーザーエッチング、塗布装置、レーザーマーキング装置、測定器、自動搬送設備、吸収層フィルム剥がし機等です。以下「本設備投資」という。）は、総額で998百万円です。

前回2024年8月の資金調達で調達した資金797百万円（発行諸費用差引後）のうち389百万円を本設備投資資金の一部に充当する予定で、残りの609百万円（998百万円－389百万円＝609百万円）について今回の新株及び新株予約権の発行による調達した資金を充当いたします。

上述の残りの609百万円については、本日開示しました「第三者割当による新株式発行及び第三者割当による新株予約権（第3回新株予約権）発行に関するお知らせ」に記載のとおり、新株式の発行資金394百万円（発行諸費用差引後）、および第4回新株予約権の発行時払込資金29百万円の合計423百万円を充当いたします。不足する186百万円（609百万円－423百万円）については、第4回新株予約権の行使による資金80百万円を充当し、残金106百万円は第3回新株予約権の行使による資金をペロブスカイト太陽電池への設備投資へと資金使途を変更することといたしました。

2. 変更の内容

変更箇所は下線（ ）を付して表示しております。

【変更前】

用途及び支出予定時期

具体的な資金用途	金額	支出予定時期
c. 新規事業への設備投資	<u>225</u> 百万円	2024年6月～2029年4月
<u>d.</u> 新規事業推進のための事業買収資金	282百万円	2024年6月～2029年4月
合計	507百万円	

【変更後】

用途及び支出予定時期

具体的な資金用途	金額	支出予定時期
c. 新規事業への設備投資	<u>119</u> 百万円	2024年6月～2029年4月
<u>d.</u> ペロブスカイト太陽電池への設備投資	<u>106</u> 百万円	<u>2024年11月～2025年3月</u>
<u>e.</u> 新規事業推進のための事業買収資金	282百万円	2024年6月～2029年4月
合計	507百万円	

3. 業績への影響

本件変更に伴う当社業績への影響は軽微であります。

以上